



News Release

2025年11月28日
株式会社日本政策投資銀行

じもと創生本業支援ファンド2号投資事業有限責任組合 による（株）丸江製作所への融資実行について

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）、株式会社きらやか銀行（以下「きらやか銀行」という。）が共同出資する「じもと創生本業支援ファンド2号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）は、株式会社丸江製作所（本社：山形県山形市立谷川、代表取締役：江目祐一、以下「当社」という。）に対して資本性劣後ローンを実行しました。

当ファンドは、2020年8月にDBJときらやか銀行にて、地域の中堅・中小企業への投融資を通じて、地域雇用の維持や創造、地域活性化に寄与し「地方創生」に資することを目的として設立されました。

当社は、山形県山形市に本社を構え、山形県山形市・山形県鶴岡市の2か所に生産拠点を置く地場ものづくり企業であり、小型モーター部品を主力に自動車部品や産業機器部品の製造を手掛けています。当社が誇る高い技術や品質にこだわる姿勢は大手メーカーから高い評価を得ており、医療機器や半導体・電子部品製造装置などの製品に使用され、人々の生活を支えています。

また、生成AI（人工知能）による半導体需要の拡大や、省人化による産業用ロボット、IoT化などの新技術の登場により、小型モーターの需要は拡大しています。今後、より一層の成長が見込まれる小型モーター業界の重要なサプライヤーとして日本のものづくりを支えています。

本件は、当ファンドによる資本性資金を活用することによって、今後のさらなる成長に向けた財務基盤の強化を図り、地域経済の活性化や雇用の創出が期待されることから、当ファンドの主旨に合致するものとして実施しました。

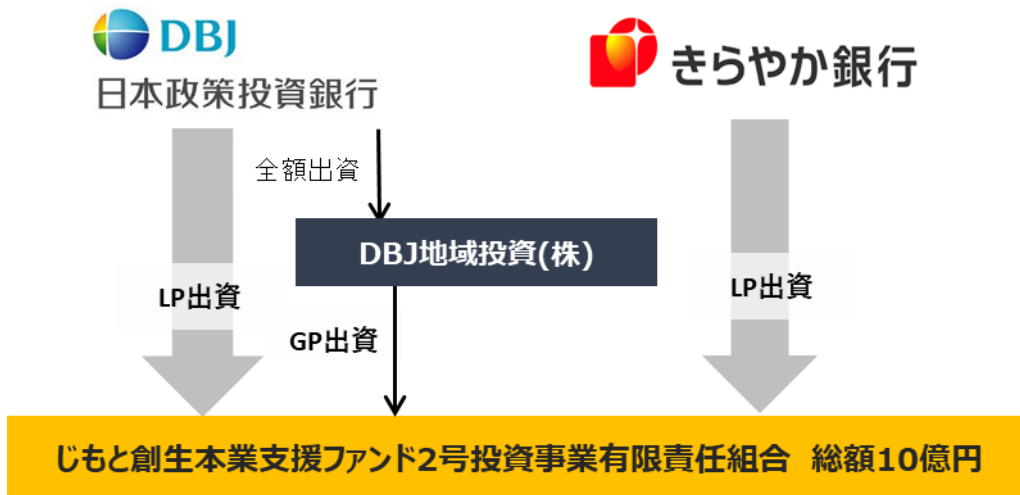
DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも地域経済の活性化、競争力強化に向けた地域のお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

News Release

【当ファンドの概要】

- (1) 名称 : じもと創生本業支援ファンド2号投資事業有限責任組合
- (2) 規模 : 10億円
- (3) 設立 : 2020年8月
- (4) 出資者 : 無限責任組合員 (GP) : DBJ地域投資 (株)
有限責任組合員 (LP) : DBJ、きらやか銀行
- (5) 期間 : 投資期間7年間、存続期間14年間

【当ファンドのスキーム図】



【お問い合わせ先】

東北支店 業務第一課ファンド業務グループ 電話番号 022-227-8183